

西地区及び希望ヶ丘自治会 の皆様

TOYONO

町政懇談会

テーマ

「住む人」「来る人」へのまちづくり



令和3年 7月11日

■ 新型コロナウイルス感染症対策について

2019年 (平成31年
令和元年)

2020年(令和2年)

2021年(令和3年)

2019年
12月



2月3日
対策本部設置

4月-5月
「緊急事態宣言」発出

.....

~6月20日「緊急事態宣言」

6月21日~7月11日まで

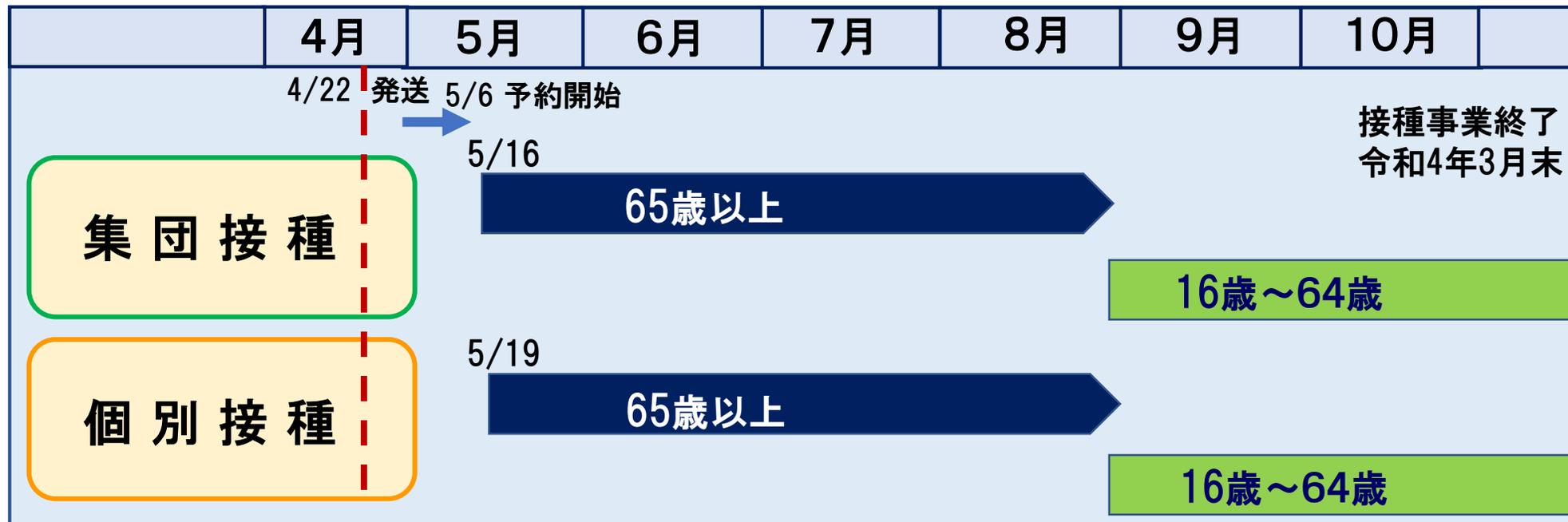
「まん延防止等重点措置」

- 不要不急の外出は自粛すること (特措法第24条第9項に基づく)
- 不要不急の都道府県間移動、特に緊急事態措置区域との往来は、極力控えること (法第24条第9項に基づく)
- 感染対策が徹底されていない飲食店等の利用を自粛すること (法第24条第9項に基づく)
- 営業時間短縮を要請した時間以降、飲食店にみだりに出入りしないこと (法第31条の6第2項に基づく)
- 2人以下※1のマスク会食※2の徹底 (法第24条第9項に基づく)
 - ※1 家族や乳幼児・子ども
 - ※2 疾患等によりマスクの着用が困難な場合はこの限りでない
- 路上、公園等における集団での飲酒は自粛すること (法第24条第9項に基づく)
- 少しでも症状がある場合、早めに検査を受診すること (法第24条第9項に基づく)

8月22日までの再延長が決定

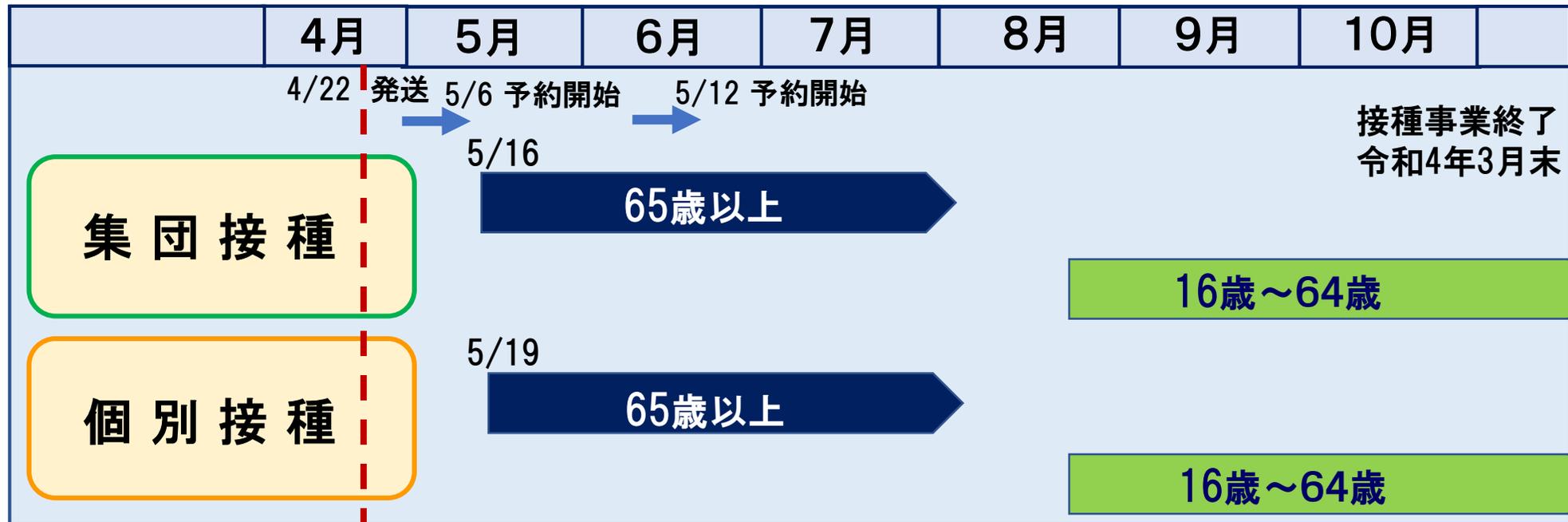
■ 新型コロナウイルス感染症対策について

・ワクチン接種の状況（当初）



■ 新型コロナウイルス感染症対策について

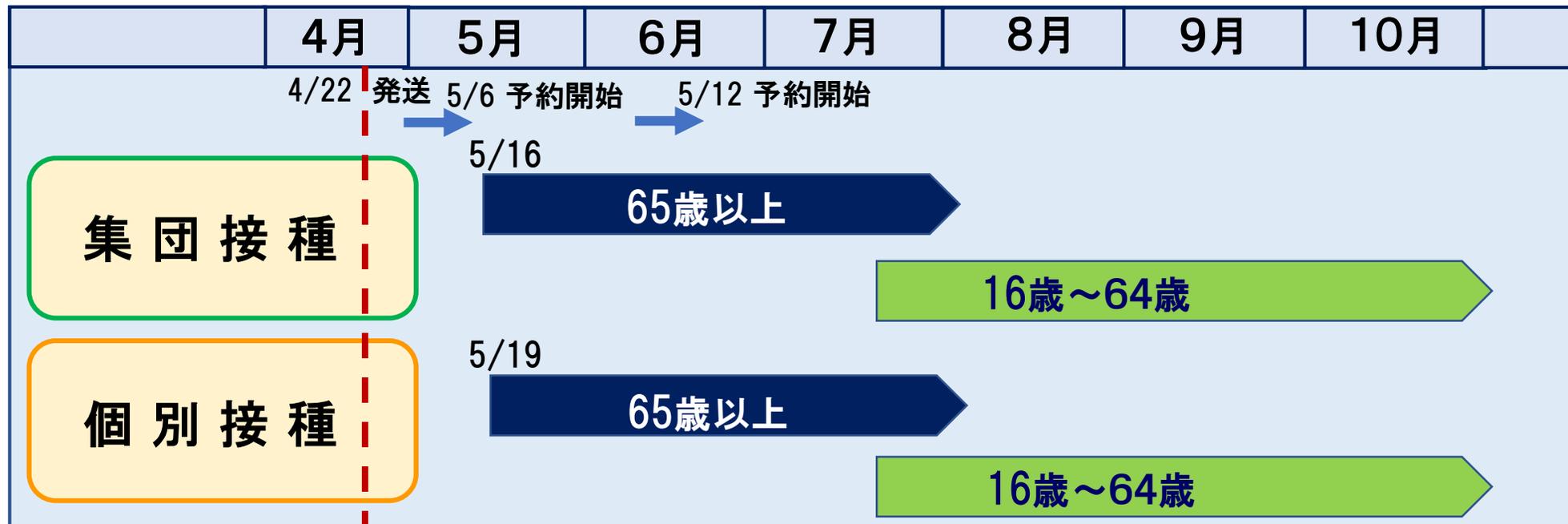
・ワクチン接種の状況 **(前倒し加速)** **65歳以上の接種について**



■ 新型コロナウイルス感染症対策について

(7月2日現在)

・ワクチン接種の状況 (前倒し加速) 65歳以上の接種について



- ・ 4月22日(木) 接種券発送 対象者 9,192名
- ・ 5月 6日(木) 第一回目の予約受付開始 約4,200名分用意 → 4,092名受付
- ・ 6月12日(土) 第二回目の予約受付開始 約4,202名分用意 → 2,947名受付

(6月25日現在)

6,599名 1回目接種 約72%

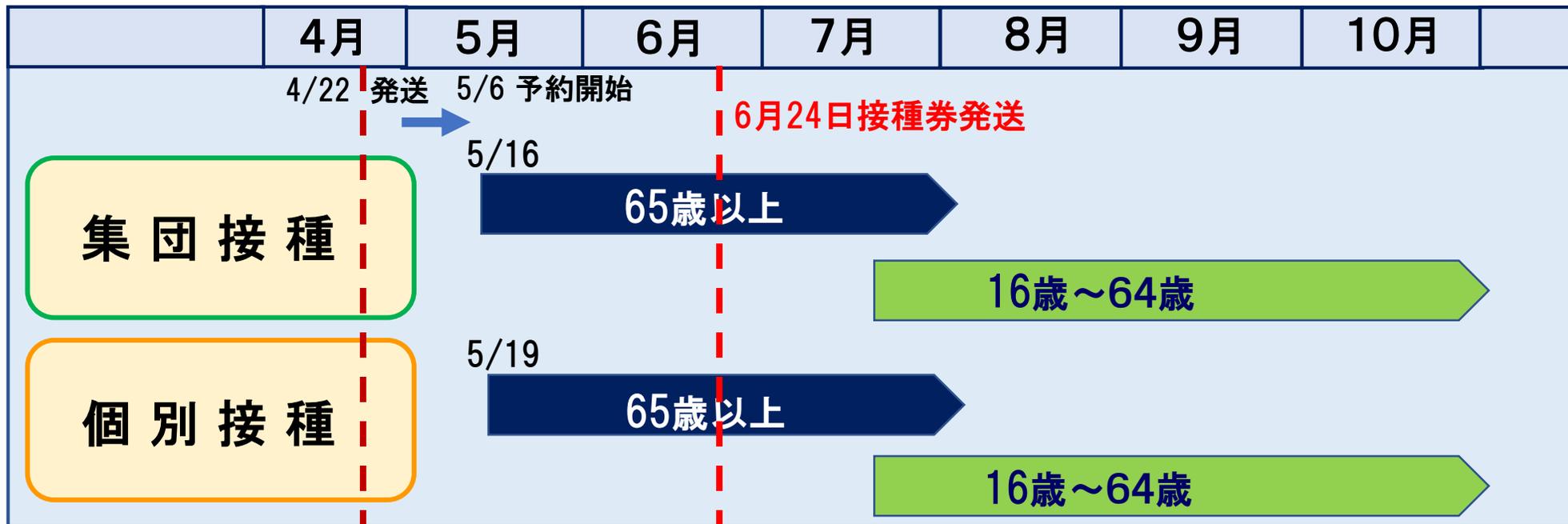
4,541名 2回目接種 約50%

↓
残 1,000名以上

■ 新型コロナウイルス感染症対策について

・ワクチン接種の状況

64歳以下の接種について



- グループ1
- ・ 基礎疾患のある方
 - ・ 60歳～64歳
 - ・ 福祉施設等の従事者

予約開始
7月7日(水)AM9時～ 7月12日(月)PM6時

今回確保できた量に対し
(約 2,700名分)

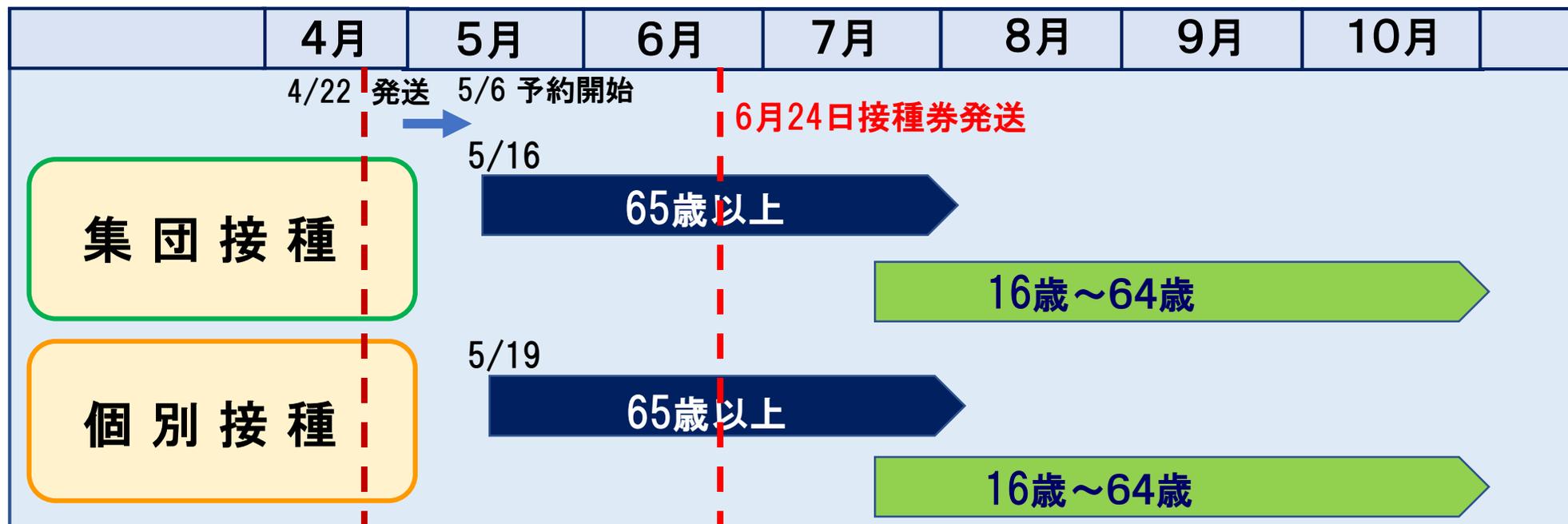
1,169名 予約率 約43%

7月8日終了時点

■ 新型コロナウイルス感染症対策について

・ワクチン接種の状況

64歳以下の接種について



- グループ1
- ・ 基礎疾患のある方
 - ・ 60歳～64歳
 - ・ 福祉施設等の従事者

予約開始
7月7日(水)AM9時～ 7月12日(月)PM6時

グループ2 ・ 16歳～59歳 → 予約開始は、後日お知らせします

グループ3 ・ 12歳～15歳 → 別途 お知らせします

■ 新型コロナウイルス感染症対策について

(7月9日現在)

・ワクチン接種の状況 (7月9日現在)

・ 65歳以上の接種率 (対象者 約 9,200名)

1回目接種

6,599名

約72%

2回目接種

4,541名

約50%

・ 16歳以上の接種率 (対象者 約 17,700名) ←人口比 93%

1回目接種

6,924名

約39%

2回目接種

4,690名

約27%

■ 豊能町の最大課題

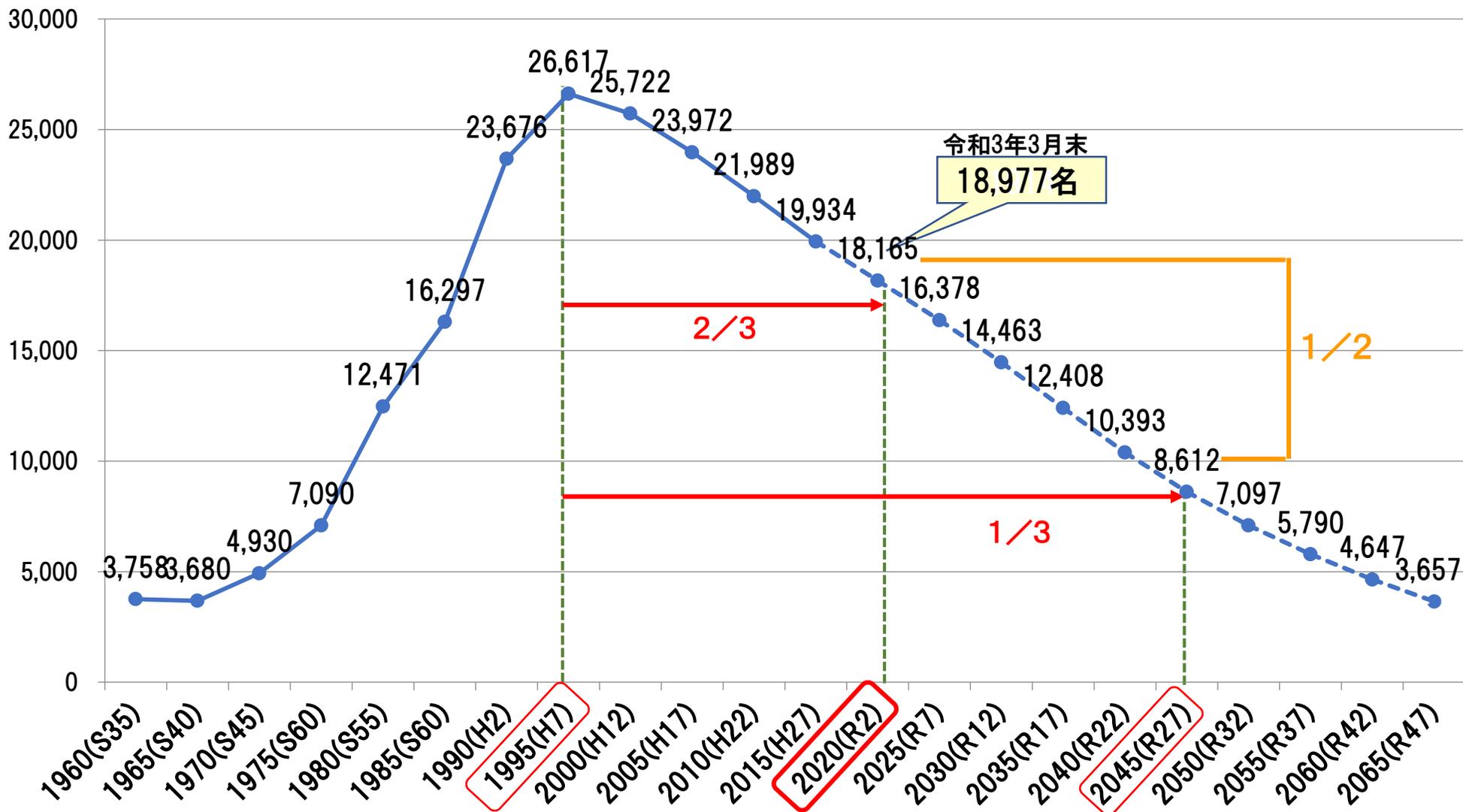
平成7年 現在 25年後
27千人 → 19千人 → 1万人を切る

人口減少

**税収の減少
財政の硬直化**

豊能町の人口推移は？

■ 総人口の推移と今後の見通し(H30年版)



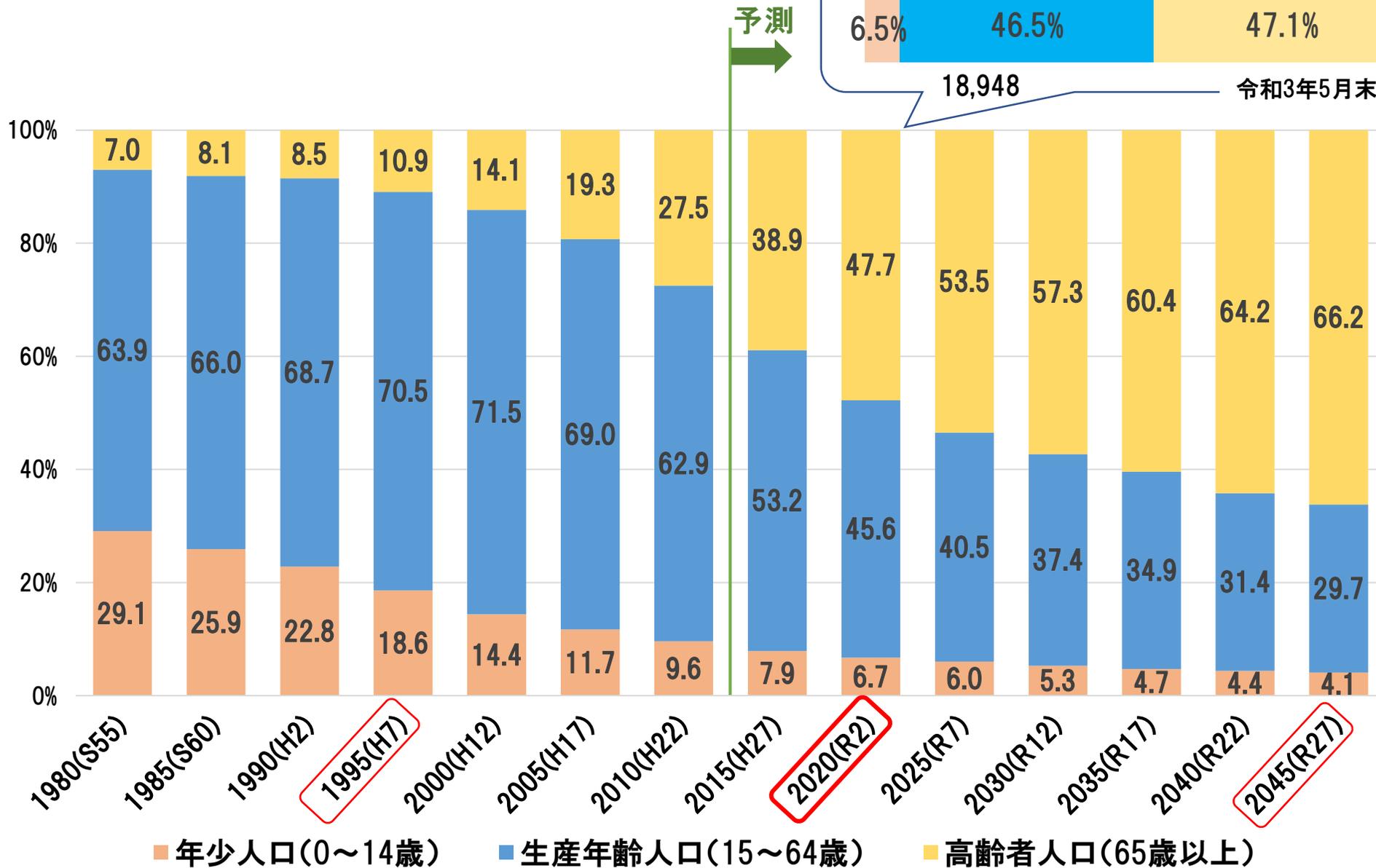
・平成27年までは国勢調査（s35～s50は牧・寺田編入以降の東能勢村）

・令和2年以降は国立社会保障・人口問題研究所 日本の地域別将来推計人口(H30.3.30公表)

推計は20190329国ワークシートにより算出

まちづくりの目指すポイント → 転入促進(子育て層)

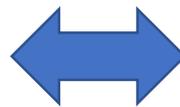
総人口の推移と3区分の割合推移 (H30年版)



■ 豊能町の最大課題

平成7年 27千人 → 現在 19千人 → 25年後 1万人を切る

人口減少

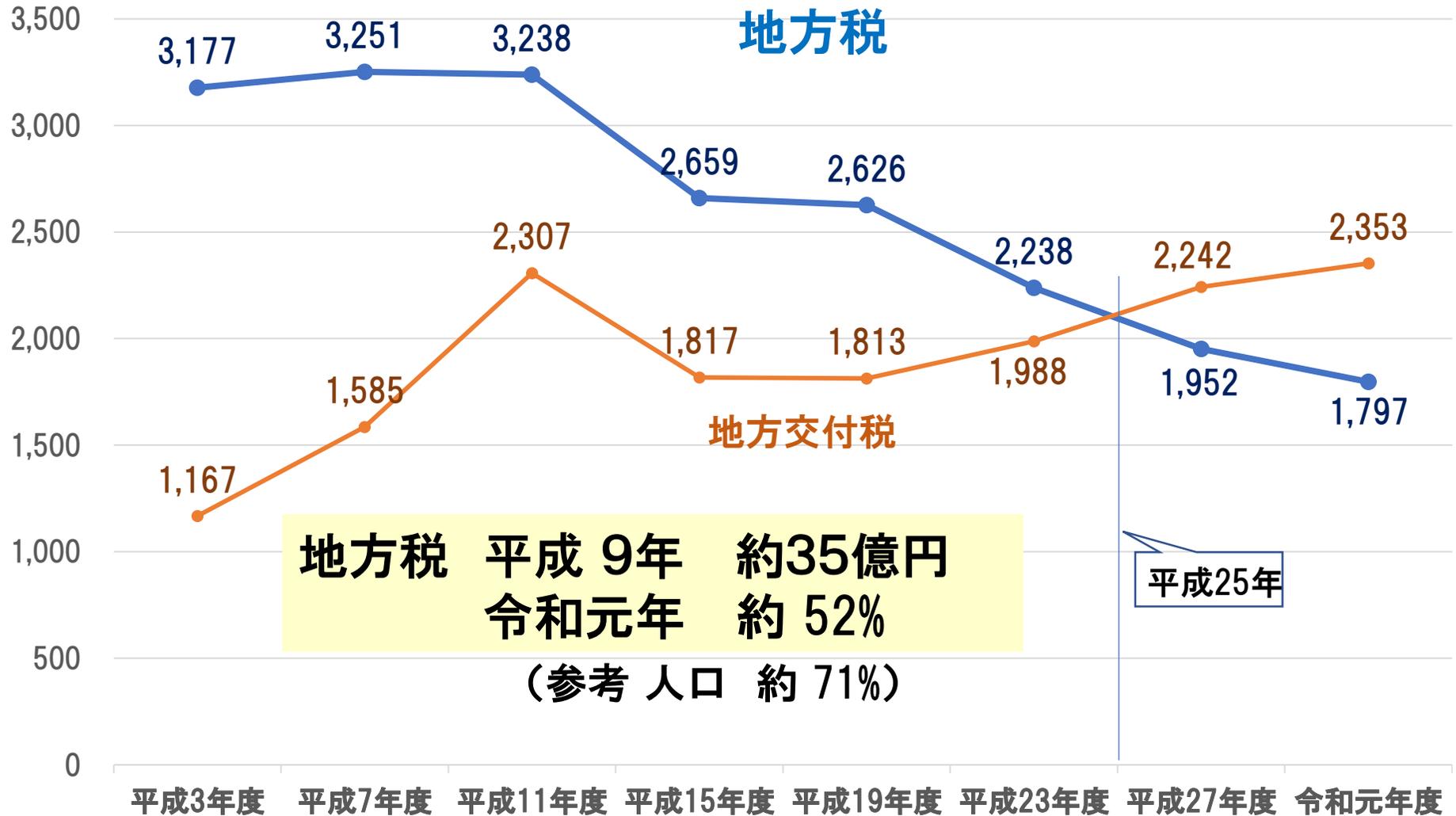


平成7年 32億円 → 現在 18億円

税収の減少
財政の硬直化

豊能町 財政の現状

＜歳入＞ 地方税の減少→ 地方交付税頼り



■ 豊能町の最大課題

平成7年 27千人 → 現在 19千人 → 25年後 1万人を切る

人口減少



税収の減少
財政の硬直化

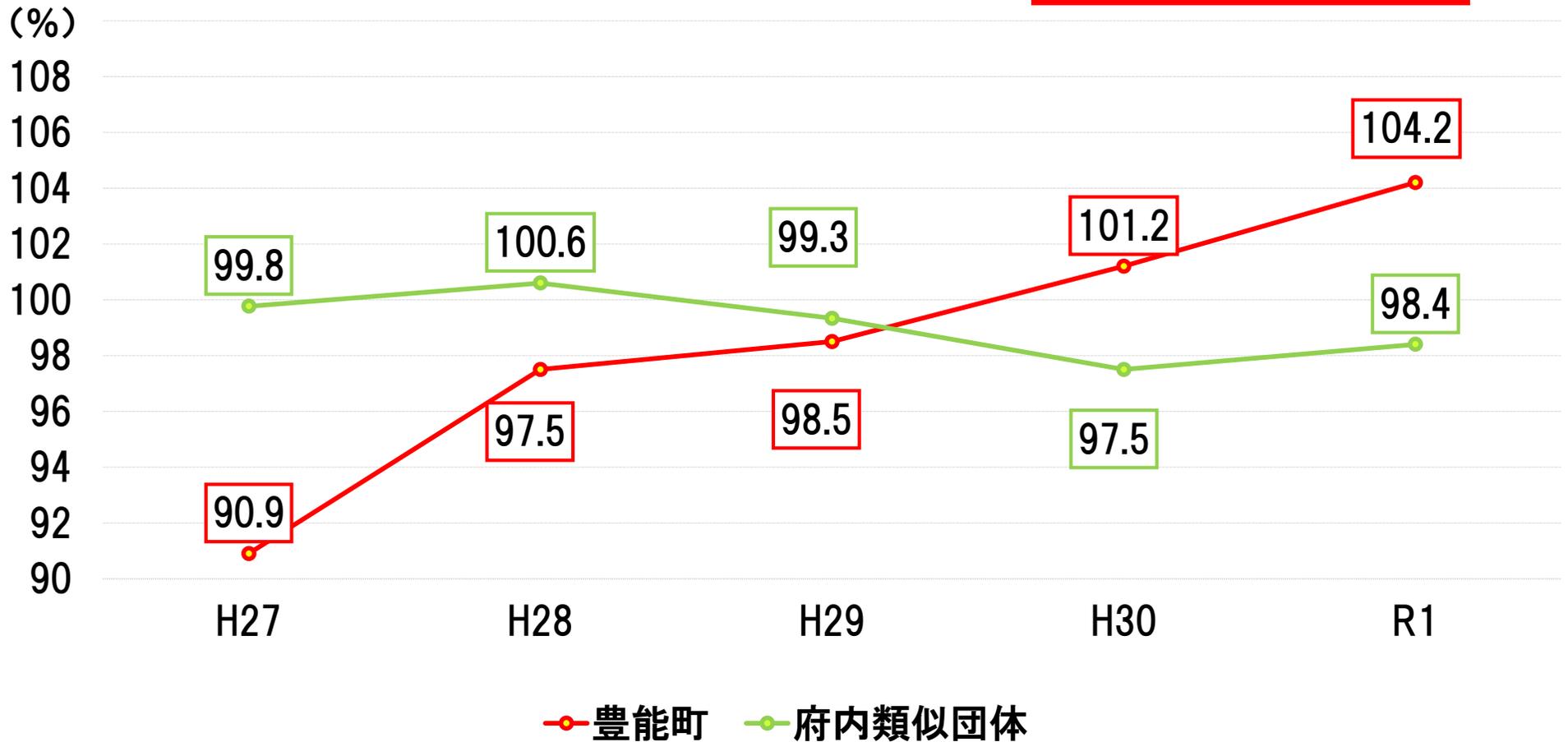
平成7年 32億円 → 現在 18億円

平成7年 84.3% → 現在 104.2%
経常収支比率
平成30年度より
100%を超える

豊能町 経常収支比率

■ 税込に対し、義務的経費の支出割合

緊急事態



豊能町の最大課題

平成7年 27千人 → 現在 19千人 → 25年後 1万人を切る

人口減少



税収の減少
財政の硬直化

平成7年 32億円 → 現在 18億円

平成7年 84.3% → 現在 104.2%
経常収支比率

平成30年度より
100%を超える



インフラ・公共施設の老朽化

計画人口
35千人
で整備



豊能町

1977年(昭和52年)町制施行

(2027年(令和9年)“町制施行 50年”)

<大規模住宅地開発>

- ① 1968年(昭和43年)ときわ台駅前入居開始
- ② 1974年(昭和49年)光風台
- ③ 1976年(昭和51年)東ときわ台
- ④ 1984年(昭和59年)希望ヶ丘
- ⑤ 1988年(昭和63年)新光風台

53年前

33年前



1982年(昭和57年)総合計画策定



豊能町

新総合計画(第2次)
1991～2000

新総合計画(第3次)
2001～2010

人口3万5千人規模の想定で整備





豊能町

公共施設等 インフラは
人口3万5千人規模の想定で 整備

- ・上水道普及率 100%
- ・下水道普及率 99.2%
- ・道路総延長 148km
- ・公園面積 56万㎡



＜公共施設＞ 古いものの例

- ・ 1979年(昭和54年) 永寿荘 (築42年)
- ・ 1981年(昭和56年) 中央公民館(築40年)
- ・ 1984年(昭和59年) 西公民 (築37年)

＜公共施設＞ 新しいもの

- ・ 1992年(平成4年) ユーベルホール(築29年)
 - ・ 1996年(平成8年) スポーツセンター (築25年)
- シートス

豊能町の最大課題

平成7年 27千人 → 現在 19千人 → 25年後 1万人を切る

平成7年 32億円 → 現在 18億円

人口減少



税収の減少
財政の硬直化

平成7年 84.3% → 現在 104.2%
経常収支比率
平成30年度より100%を超える



インフラ・公共施設の老朽化

緊急事態

計画人口
35千人
で整備

豊能町の最大課題

平成7年 27千人 → 現在 19千人 → 25年後 1万人を切る

平成7年 32億円 → 現在 18億円

人口減少



税収の減少
財政の硬直化

平成7年 84.3% → 現在 104.2%
経常収支比率
平成30年度より100%を超える

+

インフラ・公共施設の老朽化

計画人口
35千人
で整備

緊急事態



重点取り組み

転入促進 「住む人」「来る人」へのまちづくり

1) 魅力ある「教育」「保育」「子育て」環境の充実

- ・「教育」→ 切れ目のない「学び」と「育み」

保幼小中一貫教育



■ 現在の小学校・中学校配置

吉川小学校



校区：吉川・ときわ台
(保の谷を除く)

東ときわ台小学校



校区：東ときわ台

東能勢小学校



校区：余野・川尻・木代・切畑
野間口・牧・寺田・高山
希望ヶ丘

光風台小学校



校区：吉川（保の谷）、
光風台、新光風台

吉川中学校



校区：西地区全域

東能勢中学校



校区：東地区全域



■ 現在の小学校・中学校配置と令和8年再編後

吉川小学校

東西地区の義務教育学校

能勢小学校

地域とともにある“学校づくり”

校区：吉川・ときわ台
(保の谷を除く)

校区：東ときわ台

校区：余野・川尻・木代・切畑
野間口・牧・寺田・高山
希望ヶ丘

光風台小学校

校区：吉川（保の谷）、
光風台、新光風台

令和8年
義務教育学校

令和8年
義務教育学校

令和4年
5・6年生が中学校で学ぶ

吉川中学校

東能勢中学校

校区：西地区全域

校区：東地区全域



東西地区の義務教育学校

令和8年 4月 施設一体型 義務教育学校 開校

「地域とともにある学校づくり」



5・6年生が中学校で学ぶ



東地区は

令和4年4月 施設分離型小中一貫教育校
として先行実施！！

今年度、第一期工事を行います

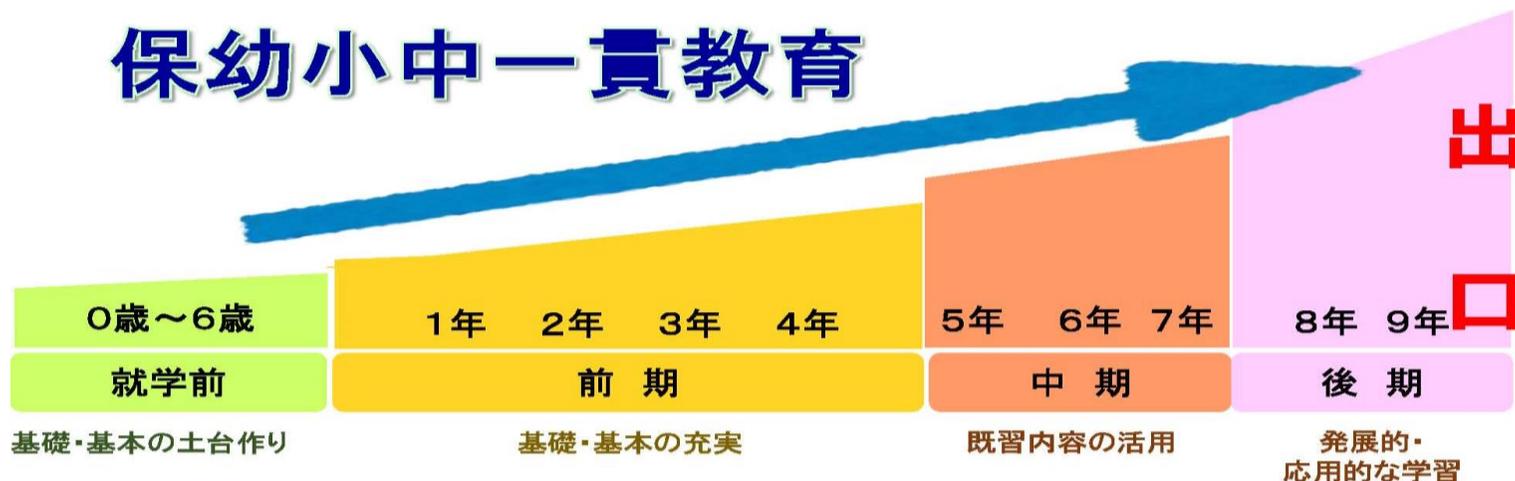
重点取り組み

転入促進 「住む人」「来る人」へのまちづくり

1) 魅力ある「教育」「保育」「子育て」環境の充実

- 「教育」→ 切れ目のない「学び」と「育み」

保幼小中一貫教育



- 「保育」→働き方・多様化するニーズに対応
西地区 認定こども園 (令和4年1月答申予定)

■ 現在のこども園、保育園、幼稚園 と 東西地区での認定こども園化

西地区にふさわしい 魅力ある”こども園”に向け 「子ども・子育て審議会」に諮問

(答申予定令和4年1月)

認定こども園 化

吉川保育園

ひかり幼稚園

認定こども園
ふたば園



西地区

東地区

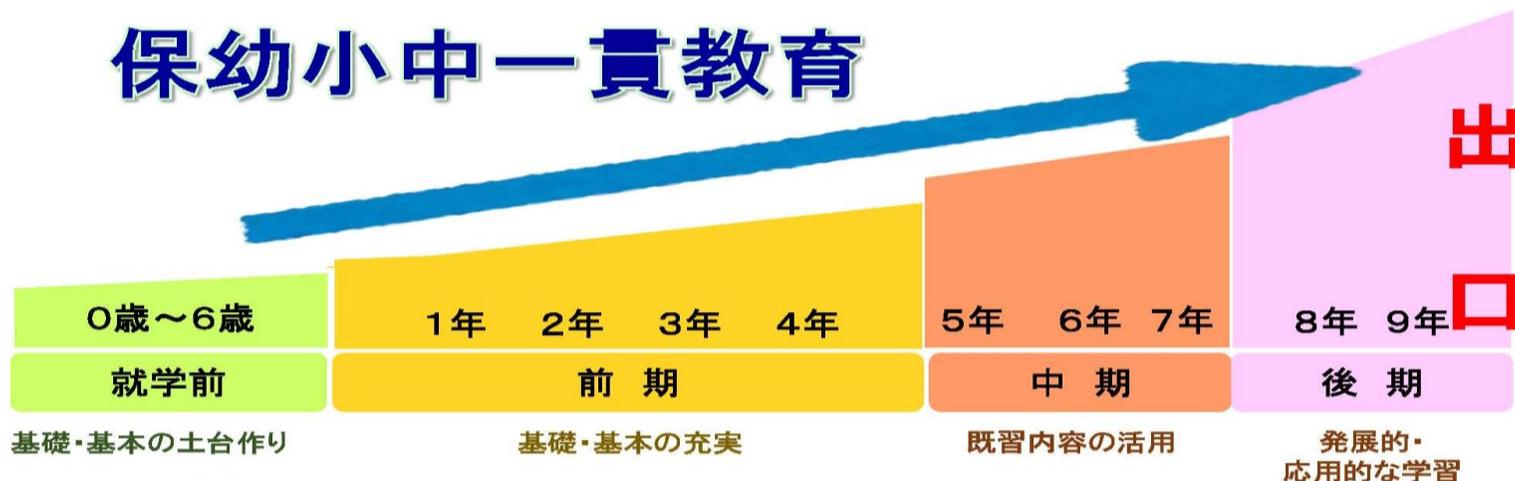
重点取り組み

転入促進 「住む人」「来る人」へのまちづくり

1) 魅力ある「教育」「保育」「子育て」環境の充実

- 「教育」→ 切れ目のない「学び」と「育み」

保幼小中一貫教育



- 「保育」→働き方・多様化するニーズに対応
西地区 認定こども園（令和4年1月答申予定）
- 「子育て支援」→妊娠～子育て環境の充実

重点取り組み

転入促進 「住む人」「来る人」へのまちづくり

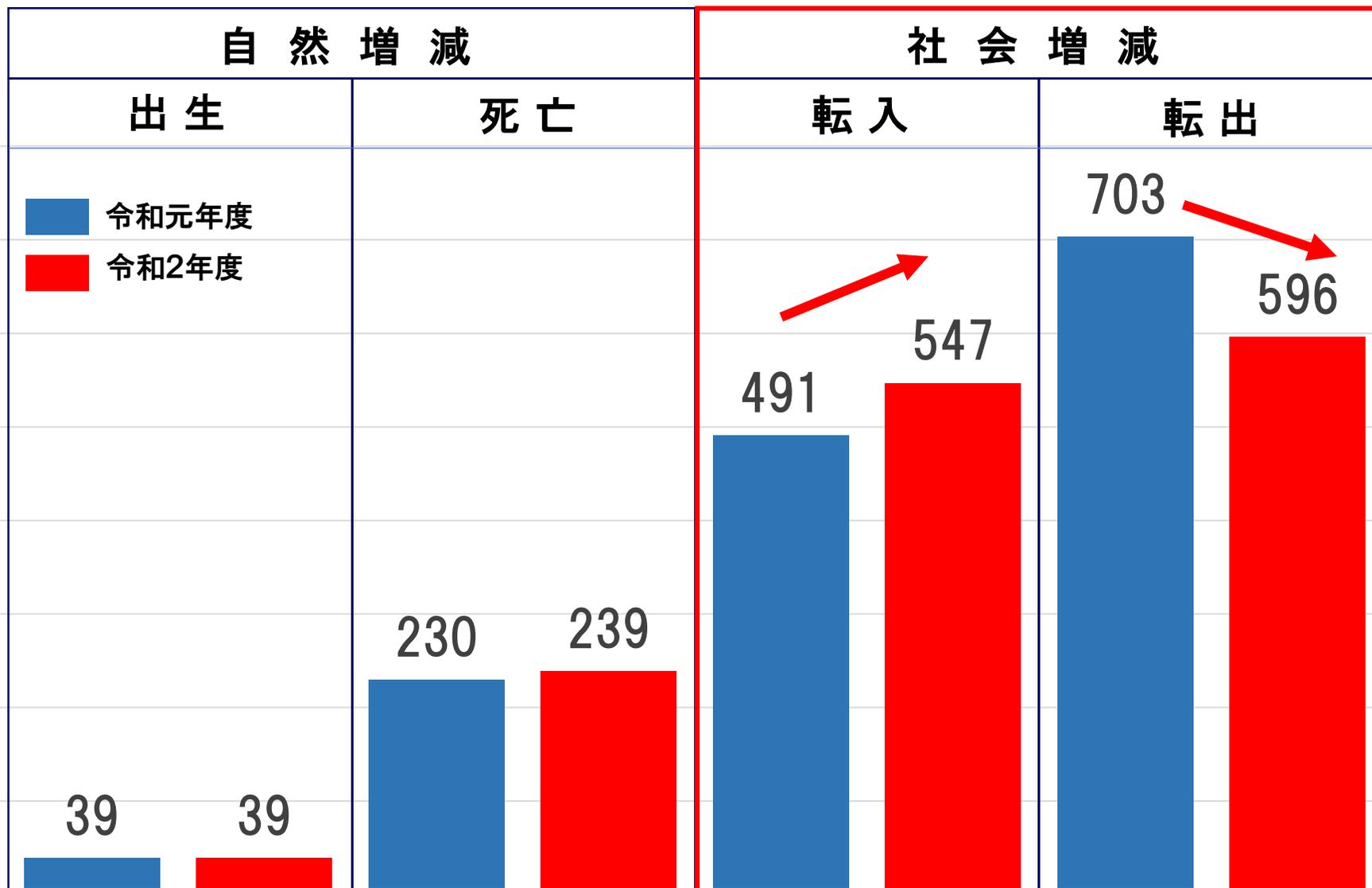
2) 魅力ある賑わい「地域と共につくる“まちづくり”」

- ① 空き家の流通化・活性化
テレワークタウン・リモートワーク



自然増減・社会増減（前年対比）

令和元年度 19,227名 → 令和2年度 18,978名 ▼ 249名



重点取り組み

転入促進 「住む人」「来る人」へのまちづくり

2) 魅力ある賑わい「地域と共につくる“まちづくり”」

- ① 空き家の流通化・活性化
テレワークタウン・リモートワーク



- ② ひとづくり → トヨノ応援会・トヨノレポーター

起業家支援

発信力強化



交流人口(観光等) トヨノ応援団 関係人口創出

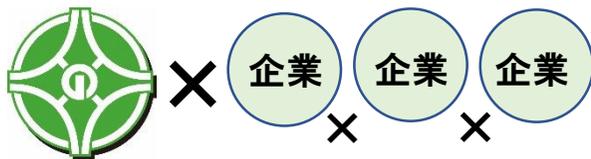
- ③ 農業振興 → 農空間整備事業(牧地区、高山地区、川尻地区他)



■ 将来への取り組み

スマートシティ

急変する社会課題に向け、
先進ソリューションを持つ企業との公民連携強化



豊能スマートシティ戦略プロジェクト



未来へのまち活
~来る人・住む人~



■ 将来への取り組み

スマートシティ

急変する社会課題に向け、
先進ソリューションを持つ企業との公民連携強化



まち活“とよのリビングラボ”



“子育てしやすいまちづくり”



未来へのまち活 ～来る人・住む人～

豊能町 × 池田泉州銀行

コミュニティスペース

かんたん“スマホ”教室



“高齢者にやさしいまちづくり”

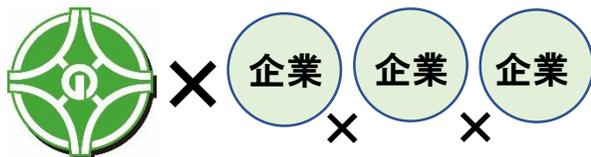


“空き家”活性化

■ 将来への取り組み

スマートシティ

急変する社会課題に向け、
先進ソリューションを持つ企業との公民連携強化



豊能スマートシティ戦略プロジェクト



大阪大学 大阪成蹊大学 武庫川女子大学
桃山学院教育大学



未来へのまち活
~来る人・住む人~



自治体 広域連携

■ 将来への取り組み

行財政改革

デジタル社会で変貌する住民サービス
Digital Transformation

いつでも、どこでも、
必要な方に、必要なサービスを
住民サポートに変わる！



DX

役場の業務改革・働き方改革



社会の変化・人口規模に合った

公共施設再編



公園管理
緑地・街路樹



インフラ管理
道路河川・下水道



あるべきは、生活の質(QoL)の向上

「住む人」「来る人」の“スマートシティ”

重点取り組み

子育て
しやすいまち
教育・保育

高齢者に
やさしいまち
健康延伸
見守り

地域で見守る
地域コミュニティ

子育て
支援

保育

教育

転入促進

医療

福祉

高齢者
支援

賑わいと活力創造

農業
振興

企業
誘致

起業家
育成

公共施設再編

含む 公園利活用等

防災
まちなか
整備

移動
交通網

関係人口
マッチング

将来を見据え、“持続可能なまち”に

更なる歳出圧縮

行財政改革(緊急事態)

限りある財源を
優先施策に投入

■ 地域とともにつくる“まちづくり”

意見交換・懇談のテーマ

地域コミュニティの強化 と 賑わいづくり

1) 公園の利活用

2) 転入促進 → 空き家の流通化

3) その他

■ 地域とともにつくる“まちづくり”

地域コミュニティの育成・強化 と 賑わいづくり

1) 公園の利活用

- 「児童公園」 → 「街区公園」
利用者の減少 vs 維持管理費用の増大



- 未就学～高齢者まで
「多世代交流の場」「集いの場」

■ 持続可能なまちづくり 公園の利活用



公園の利活用事例(外国)

■ 持続可能なまちづくり

公園の利活用

芦屋市 × PARKFUL

1月21日～3月31日
実証実験中!

公園レンタルを身近に。
ネットで簡単公園レンタル。
各種申請のオンライン化実証実験開始。



園芸福祉活動

■ 持続可能なまちづくり 公園の利活用

「昆虫大捜査線」in 尼崎の森中央緑地

あえて、管理しない公園



■ 持続可能なまちづくり 公園の利活用

参加者
募集中

武庫川女子大学 × 豊能町



みんなで考えよう

町民の生活を豊かにする上で欠かせない公共空間である公園の今後のあり方・活用方法について皆様と一緒に考えてみませんか？

— **公園** を活かしたまちづくり —

講演＋意見交換



令和3年9月18日(土)

午後1時半～午後4時

受付1時15分

西公民館○階第会議室

開催に当たっては、新型コロナウイルス感染症対策に十分配慮させていただきます。

プログラム

講演

兵庫県立大学 赤澤宏樹教授 「住宅地内の公園計画の現存」

意見交換

ワークショップ

お問い合わせ 豊能町

■ 地域とともにつくる“まちづくり”

意見交換・懇談のテーマ

地域コミュニティの育成・強化 と 賑わいづくり

1) 公園の利活用

2) 転入促進 → 空き家の流通化

3) その他